

# 地域医療連携室だより

No.42  
2024.04



#今年の桜さくら #遅く咲いたのに早く散った #対岸から土谷総合病院を望む

## 新年度のご挨拶

副院長・内科診療部長  
循環器内科主任部長  
不整脈センター長

村岡 裕司

日頃から先生方には格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

今年は春先の天候がやや不順であったためか、遅れ馳せの桜となりましたが、満開の花を目にすると毎年のことながら晴れやかな気持ちになります。新しい年度が始まりましたが、今年度も何卒よろしくお願いいたします。

令和6年度は医師の働き方改革が始まり、当院でも当直体制や宿日直許可の整備、逆紹介を含めた連携強化、医師補助業務やタスクシフトなどを行うことで、今まで当院が提供してきた医療水準を維持するべく体制を整えるよう努力しているところです。一方で救急要請、搬送件数は年々増加の傾向を辿っており、救急搬送の大半を受け入れる二次医療機関としては、まだまだ働き方改革との折り合いをつけるには難しい課題も多く残されているように感じています。

さらに今年は診療報酬改定の年にあたり、重症度、医療・看護必要度の評価基準の変更がなされ、急性期病床の確保ならびに病棟編成において、かなり悩ましい状況であることも事実です。

政府の思惑と現場の実情とのギャップを感じざるを得ない感をかかえつつ、いざ重たい頭をもち上げてみると今年入職してくれたフレッシュな顔が目に入ります。桜の花に勝るとも劣らない希望と勇気を与えてくれ、新しい年度に向けて、むしろこちらの方が勇気を与えてもらっている気がしています。

最後に私事になりますが、4月1日付けて副院長を拝命いたしました。微力ながら、地域の医療において当院が果たす役割を堅持し、今まで以上に先生方のご希望に添えますよう努力する所存でございますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

2024年度

# ～新任医師の紹介～

- ①趣味・特技
- ②医師として大切にしていること

腎・血液浄化療法科  
ひらかわ としあき

**平川 稔明**

(H31年卒)

- ①野球観戦、キャッチボール
- ②患者様に寄り添った親しみやすい医師を目指しています。



広島赤十字・原爆病院で腎臓内科医として診療しており、この4月から腎・血液浄化療法科として赴任させていただくことになりました。患者様により良い医療を提供できるように頑張っていこうと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

腎・血液浄化療法科  
うえだ まゆこ

**植田 真悠子**

(R3年卒)

- ①広島県の飲食店を巡ること
- ②患者様とご家族のお気持ちをしっかりと伺い、最適な治療を目指します。



広島赤十字・原爆病院より当院腎・血液浄化療法科に赴任してまいりました。これからも地域の皆様に安心して治療を受けていただけるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

小児科  
みとがわ こうき

**水戸川 昂樹**

(H31年卒)

- ①野球観戦、旅行
- ②患者さんやそのご家族との信頼関係を構築して適切な診療を心がけます。



広島大学病院から赴任いたしました。地域の皆様に寄り添った診療を心がけ、日々精進いたします。宜しくお願いいたします。

消化器内科  
ひらの だいき

**平野 大樹**

(H21年卒)

- ①登山
- ②丁寧な診療・説明を大切にしています。

消化器疾患を中心に内科診療を行って参ります。患者様に安心して検査・治療を受けていただけるように、精一杯頑張ります。

NO  
IMAGE



呼吸器内科  
みずもと ただし

**水本 正**

(H19年卒)

- ①韓流ドラマ、ボーリング
- ②なるべく分かりやすい言葉で病気のことを理解していただくこと。

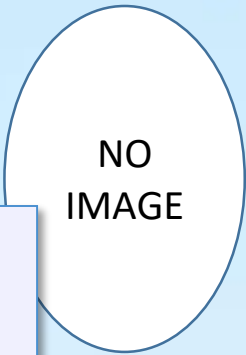
安佐市民病院からこの4月より当院呼吸器内科に赴任してまいりました。地域の皆様が少しでも呼吸器疾患で困らないように尽力いたします。



循環器内科  
みつの もえ  
**光野 萌**  
(R4年卒)

①フルート  
②患者様の希望に沿いつつ、最適な治療を考えていきたいと思えます。

3月まで呉医療センターで研修医をしており、この4月から当院循環器内科に赴任いたしました。地域の皆様や患者様に安心していただけるよう精一杯頑張っておりますのでよろしくお願いいたします。



循環器内科  
やなぎはら かなで  
**柳原 奏**  
(H30年卒)

①音楽鑑賞、外食  
②チーム医療で患者さんに寄り添った診療を心がけています。

生まれも育ちも広島ですが、大学から県外に出ておりましたので、広島には十数年ぶりに帰ってまいりました。まだまだ未熟ですが、少しでも貢献出来るよう努力いたします。よろしくお願いいたします。



産婦人科  
ほうや まり  
**保谷 茉莉**  
(20年卒)

①ピアノ（子が習い始めたのを機にまた弾くようになりました）  
②誠実であること

4月から非常勤で週1回お世話になっています。産科診療に携わる機会を頂いて光栄です。よろしくお願いいたします。

## 退職医師

下記の医師は3月31日を以て退職しました。在職中は大変お世話になりました。

診療科	医師
呼吸器内科	餘家 浩樹
消化器内科	西村 朋之
循環器内科	齊藤 美聖
腎・血液浄化療法科	山本 高嗣
腎・血液浄化療法科	小田 絢香
小児科	大崎 薫

## 地域医療連携室からのお知らせ

### ● 当院は、2023年8月より紹介受診重点医療機関となりました

紹介受診重点医療機関では、**医療機関相互の役割及び業務連携の推進を目的**として、紹介状を持たずに受診される患者様に対して、「特別の料金」(初診時・再診時選定療養費)をご負担いただいております。

患者様には、まずはお住まいの地域の医療機関を受診し、必要に応じて紹介状を持って適切な受診をしていただくようお願いしております。

皆様には、ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

初診時 選定療養費	7,700円(税込)	紹介状をお持ちでない初診の患者様
再診時 選定療養費	3,300円(税込)	状態が安定して、当院から他の医療機関への紹介状を交付されたにもかかわらず、引き続き、当院を受診される患者様

#### ※次に該当する場合は、ご負担いたしません

・公費負担医療制度の受給者(子供医療、母子家庭など医療の助成制度を除く)

結核医療、生活保護法、厚生医療、原爆認定医療、原爆一般医療、養育医療、中国残留邦人、肝炎治療特別催促事業、特定疾患など、児童慢性特定疾患、児童福祉施設措置医療、障害者医療、重度心身障害等

・救急車で搬送された重篤な症例の方、または救急搬送が必要と認められる場合

・健康保険を使用しない場合(労働災害、公務災害、交通事故、自費診療等)

### ● 在宅医療相談支援窓口(中区医師会運営事業)について

医療機関、地域包括支援センター、訪問看護ステーション等医療看護介護に関わる従事者からの、在宅療養患者の入院療養や在宅医療に関する相談に対応する窓口を設置しております。

#### 【受付日】

月曜日～金曜日：午前9時～午後5時(日・祝・年末年始・休診日を除く)

第2・第4土曜・第5土曜(R6.11/30、R7.3/29)：午前9時～12時

※土曜日につきましては、相談のみで対応は週明けになる場合があります。

#### 【連絡先】

土谷総合病院 地域医療連携室

電話:082-243-9220(直通) FAX:082-243-9223(直通)

※FAXの場合は、専用の相談申込書へご記入の上、送信してください。

専用紙は、中区医師会HP(中区在宅医療相談支援窓口運営事業)よりダウンロードできます。